

かさかけ 公民館だより

編集
笠懸公民館編集協力員会
みどり市笠懸公民館
発行
みどり市笠懸公民館
〒379-2311
みどり市笠懸町阿左美1581-1
電話：0277-76-2211
FAX：0277-76-2836
Eメール：kouminkan
@city.midori.gunma.jp



▲皆で集まり、今日の流れを説明中

恒例となった「笠懸公民館大掃除」が行われ、公民館を利用しているサークルや団体の人たちが大勢集まりました。(参加者258人)

みんなの公民館 大切に！

笠懸公民館で12月14日(日)に「大掃除」と「利用者懇談会」を開催。地域の仲間が集い、公民館をきれいにした後、のひとときをコーヒーとともに語らい、交流の輪を広げました。

広がるつながりの輪



▲大掃除後のリフレッシュタイム

最初に公民館利用者の会から「この大掃除はきれいにするのはもちろん、公民館の役割のつどう、まなぶ、むすぶのひとつ、むすぶが目的」と説明がありました。割田公民館長からは「この公民館も今月30周年を迎え、あちこち修繕が必要になってきた。これからも大事に使っていきましょう」とあいさつがありました。

交流のきっかけ

大掃除の終了後、一休みしてから利用者懇談会が開かれました。会場は1階ロビーで、テーマは「仲間を増やそう〜考えよう、つどう・まなぶ・むすぶ〜」。

笠懸公民館で活動しているサークルなどから集まった参加者は31人。普段思っていることや、サークルの現状・課題など、たくさんの意見が出ました。

【主な意見(抜粋)】

- メンバーは沢山いるので増やさなくとも良い
- SNSやタウン誌などを利用してメンバー募集を工夫している
- 宣伝や見学から、新しい



▲心を込めて

説明のあとは、それぞれ割り振られた場所に分かれ

て、手際よく掃除を進めながら「どんなサークルなんですか?」などと会話が弾んでいました。

掃除終了後はあたたかいコーヒーなど用意され、公民館がつどいのカフェのようでした。



▲参加者同士で語り合おう

仲間が増えて嬉しい

- 子どもの体験教室などで、サークルに興味を持ってもらってはどうか
- 無料で誰でも平等に使える公民館であることを大切にしたい

その他、お互いの活動の宣伝や勧誘をする発言も見られ、和気あいあいと交流する雰囲気でした。ロビーでお茶を飲みながら話し合ったのも、良かったかも。

サンタがきた！ 親子で楽しお

笠懸公民館では12月20日(出)に「ベビークイズクラブ」のクリスマス会が開催されました。10組27人の親子が参加。

はじめに、みなでお部屋の飾りつけ。会場は一気にクリスマスモードに包まれました。

サンタさんやトナカイの衣装を身につけた子どもたちはとても可愛らしく、楽しい雰囲気広がりました。「あわてんぼうのサンタク



▲クリスマスモードにワクワク

物の音色に、子どもたちは目を輝かせて聴き入っていました。最後には、待ちに待ったサンタさんが登場。少し早めのクリスマスプレゼントを一人ひとりもらい、笑顔あふれるクリスマス会となりました。



▲サンタさんに大はしゃぎ！

懐メロで 締めくくり

高齢者大学第7講が12月17日(水)、笠懸野文化ホールで開催されました。

今年度最後の学びは懐メロ歌謡バンド「ノシタルジクス」の皆さんによる懐メロ歌謡コンサートです。昭和や平成の数々の名曲を届けていました。懐かしい歌、思い出の歌、人それぞれに感慨深く受け止めていたよ



▲参加者と一緒に

うです。

「みんなで歌おう」コーナーでは、ステージから降り会場の皆さんにマイクを向け一緒に歌う場面もありました。ウィットに富んだト

ークや、曲に合わせたパフォーマンスは、会場内を沸かせていました。前回(第6講)までの高齢者大学は、生活に関わる健康や介護、防犯や歴史をテーマにした講義でしたが、集大成として懐メロ歌謡で身も心もリラックスできたようです。

閉講式では、62人に皆勤賞が贈られ、参加者からは「来年の高齢者大学が今から楽しみです」という声も聞かれました。

コラム 豆電球



『肉食獣は 食物繊維をとる？』

百獣の王ライオンは、いうまでもなく肉食獣である。草を食べるライオンはいないが、彼らは食物繊維を必要としないのだろうか。

肉食専門のライオンの胃腸は、植物を消化することはできないので、直接、植物を食べて、食物

繊維を摂取するのは無理なのだ。

とはいえ、栄養のバランス上、食物繊維がある程度必要である。そこで、シマウマ、ガゼルなどの草食獣を主要な食材にしている。つまり、草食動物を食べること、その胃腸で消化されている草や植物を間接的に食べているのだ。

実際、獲物を倒したとき、真っ先に食べるのは、獲物の内臓である。食物繊維を内臓から摂取するなんて何

とも恐ろしい気がするが、弱肉強食の世界は厳しいものだ。

人間も同じようなものかもしれない。動物や魚からいろいろな栄養素を摂取したり、装飾品に使用したり、あげくの果てには絶滅させてしまったりと反省する点が多い。しかし動物の場合は、生きて行くために必要なものになる。人間も見習わなければいけないかもしれない。

災害時の備え方 市民講座終講

市民講座第4講が12月6日(土)に笠懸公民館で開かれました。講師は新潟県にある(公社)中越防災安全推進機構・地域防災センター長の野村裕太さん。「避難所生活の概要・防災カードゲームで学ぼう!」をテーマに、19人が受講しました。



▲防災のコツ教えます♪ (講師の野村さん)

避難所には、災害時に身を守る「指定緊急避難場所」と、危険がなくなるまで一時的に生活する「指定避難所」の2種類があります。地震では、直接の被害よりも避難生活中の体調悪化による「関連死」が多く、助かった命を守ることが重要です。避難所運営の目的は、犠牲者を増やさず、みんなが協力して困難を乗り越え、生活再建につなげることです。また、避難所は避難者自身为中心となつて運営することが大切で、災害時にはその場にいる人たちが協力して運営します。参加者からは「防災について繰り返し学びたい」との声がありました。防災を通じて地域の活性化につなげたいですね。

メキメキ上達! 一筆入魂!!



▲上手になったね～

小学生を対象とした冬休み書道教室が12月25日(木)・26日(金)に笠懸公民館で行われ、41人が参加しました。先生は笠懸公民館で活動している「書道サークル」のみなさんです。教わりながら冬休みの宿題を早めに終わらせることができるので大人気です。1・2年生はフェルトペンでかきかた、3～6年生は書き初めです。書き初めが初めての子ども、

卓球で 広がる交流

先生が朱筆で添削しアドバイスすると、どんどん上手になっていきました。初めて参加した子は「最初難しかったけれど書けるようになった」と嬉しそうに話していました。

第16回みどり市オープン団体卓球大会(主催・みどり市卓球協会)が、12月14日(日)に桐生大学グリーンアリーナで行われ、市内や市外から44団体が集まりました。参加者は小学生から大人までいて、みんなで楽し

ていました。1枚は宿題提出用に、もう1枚は1月14日(水)～18日(日)に公民館ふるさとギャラリーで展示されました。

く親善試合をしました。

この大会は、1チーム4人で参加できます。シングルス2試合とダブルス1試合で対戦が行われるので、少ない人数でも出場しやすいです。

毎年、入賞賞品は人気のカップ麺で、選手たちは入賞を目標に、一生懸命試合に臨んでいました。

【大会結果】

男子団体A
優勝 Mico
準優勝 広沢中学卓球部
第3位 東雲会
第3位 ボブクラブA

男子団体B
優勝 大間々中学校
準優勝 桜木中学校

女子団体A
優勝 みーたんず
準優勝 Mico

女子団体B
優勝 広沢中学校B
準優勝 JUTOKUジュニア



みんなで

締めくくり

今年度最後の「岩宿の里米っこクラブ」が12月13日(土)に、岩宿の里公園内ふれあい学習館で開催されました。参加者は13組29人。しめ縄作りや収穫したお米・サトイモの試食など、盛りだくさんの内容で賑わいました。

稲わらを使って家内安全

を願いながら、親子で協力してしめ縄作りをする姿が印象的でした。

今年収穫したお米やサトイモを使った料理がふるまわれ、参加者からは「自分たちで育てたからおいしいね」との声が聞かれました。閉校式では、4月からの種まき、田植え、稲刈りと続いた8カ月間の活動を振り返り、米作りの苦労や喜びを分かち合いました。

古代料理研究会の皆さん

自分の思うままに
パステル画教室

▲今日はアーティスト気分！

「M・D・R・J・ユニアアカデミー事業」の一環で、3回目となるパステル画教室がみどり市・桐生市の小

学生を対象に12月24日(水)・25日(木)、笠懸公民館ロビーで行われました。参加者は55人。

洋画家・刺繍画家の第一人者である荒木千恵子さんを講師に、子どもたちのために開催しています。当日、

荒木さんは体調不良のためお休みでしたが「将来役に立つと思うので家でも描いてください」と手紙が読まれました。代わりにお弟子さんたちが、やさしく説明指導しました。

子どもたちはアドバイスを受けながら、パステル



▲できるかな？ドキドキ！

による温かいそばやおでん、あんぴん(大福餅)も大好評で、笑顔あふれる締めくくりとなりました。

(チョークのような画材)で見本の絵や自分の好きな物を描き始めました。指で色をこすると、やわらかでふんわりした独特な色彩の絵がで上がります。

昨年も参加した女の子は「絵が好きだから楽しい」と笑顔で話してくれました。使用する画用紙は、地元の使用社がSDGsの取り組みで製作した、繊維を細かく砕いて再利用した紙です。子どもたちが描いた絵は、家族への素敵なクリスマスプレゼントになったことでしょう♡

みどり市笠懸公民館主催

大人の竹灯籠づくり教室



※画像はイメージです

日時

3/8(日)
13時～14時
(受付 12:45～)

講師 わらべ工房 橋本翼さん

会場
笠懸公民館
1階 美術工芸室

対象
市内在住・在勤・
在学の成人
(18歳以上)

定員 10人
(先着順)

参加費 500円/個

※汚れても良い服装でお越しください。

※完成した作品は館内ロビーで3/10(火)～17(火)まで展示後、返却します。

問合せ

みどり市笠懸公民館
TEL 02777 (76) 2211
FAX 02777 (76) 2836
※月曜日を除く午前9時～午後5時

申込みはコチラから→

URL <https://logoform.jp/f/YAAix>
期間 2/3(火)～3/4(水)



【笠懸公民館主催】

ホイップデコで

小物入れづくり教室



3/1(日)
10:30
～12:00

笠懸公民館
1階
美術工芸室

- 対象 みどり市内在住・在学の小学生
- 定員 30人
- 持ち物 飲み物
- 参加費 800円(材料費)
- 申込期限 2月15日(日)まで
- その他 申込者多数の場合は抽選
※2月22日(金)までに抽選結果をメール送信



←申込みは
コチラから

URL <https://logoform.jp/f/LUz0r>

ボランティア、やってみよう



日程
3/1(日) 9:00～12:00
内容: 受付や小学生の製作のお手伝い
※ボランティアしながらホイップデコ小物入れを作れます。
作ったものは持ち帰れます(無料)

- ◆会場 笠懸公民館 美術工芸室
- ◆定員 6人(先着順)
- ◆対象 市内在住・在学の中学生・高校生
- ◆申込期限 2/22(火)まで



←ボランティアの
申込みはコチラから

URL <https://logoform.jp/f/VsEKJ>

問合せ みどり市笠懸公民館
TEL 02777(76)2211 (受付時間: 火～日 9:00～17:00)
E-mail kouminkan@city.midori.gunma.jp

心ひとつに60年 音楽でつなぐ

桐生・みどりアコーディオンサークルの定期演奏会が12月6日(土)、笠懸公民館交流ホールで開かれ、映画音楽や昭和歌謡の懐かしいメロディーで満席の観客を楽しませていました。

同サークルは昭和40年に発足し、令和7年は60周年の節目の年にあたります。息の合った演奏に合わせて観客たちもいっしょに歌い、前半の会場は楽しい雰囲気にも包まれます。



▲会場が一体に♪

休憩中に会長の新井康邦さんに話を伺いました。会員は現在10人、毎週土曜に公民館で練習しています。60年の年月で会員は何度も入れ替わり、コロナ禍

での中断もありましたが、毎年12月の定期演奏会で一年の成果を披露しています。最高齢83歳で平均年齢も高めですが、10kg以上のアコーディオンを抱えながら指を動かすので、脳の活性化に最適なのだそうです。後半は会員たちの独奏に始まり、友情出演の太田アコーディオンサークル、藪塚アコーディオンサークルの演奏が続ぎ、会場を盛り上げます。ファイナーレはプロ演奏家の福田真由子さんによる素敵な演奏が会場を一気に沸かせていました。

防災を考える ⑥1

罹災証明書

地震や台風などの自然災害で家や家の中の物が壊れたことを証明するための公的な書類が「罹災証明書」で、市町村が発行します。災害復興支援制度の申請や、火災保険の請求の際に必要です。罹災証明書をもらうと

きは、被害の様子がわかる写真を提出すると、スムーズに認めてもらえることがあります。たとえば、ひびが入った壁や割れた窓、倒れた食器棚、床が水につかった様子などを、スマートフォンで撮影しておくといでしよう。すぐに片付けや修理をしたくなるかもしれませんが、まずは現状を写真で記録しておくことをお勧めします。



また、火災保険では、地震などの災害により発生した火災は補償されません。災害後の生活を立て直すためにも、自分が入っている保険の内容をしっかりと確認しておくことが大切です。

恒例のクリーン作戦 笑顔でキレイに

笠懸町婦人会(曲澤節会長のクリーン作戦が、12月6日(土)に行われました。会員18人が参加、笠懸公民館周辺の枯れ葉を集めます。竹ぼうきや熊手を持ち、集めた枯れ葉はゴミ袋で50袋ほどになりました。

綺麗になった公民館周辺を見て、会員たちは寒さも忘れ笑顔いっぱいでした。作業後、温かい麦茶で一息し、参加者同士で「おつ



▲笠懸町婦人会のみなさん

かれさまでした」と声を掛け合いました。地域の美化に貢献した充実感と、心温まる時間を共有することができました。

♪笠懸公民館主催♪

アイシング クッキー教室



◆日時
3/7(土)
①10:00~12:00
②13:30~15:30

◆会場
笠懸公民館
1階 美術工芸室

- ◆対象 みどり市内在住・在学の小学生
- ◆定員 各部18人
- ◆持ち物 ウェットティッシュ
持ち帰り用紙袋(15cm×20cm以上)
- ◆参加費 1,000円(材料費)
- ◆申込期限 2月19日(木)まで
- ◆申込URL <https://logoform.jp/f/9Pm0c>
- ◆留意点
 - ・申込者多数の場合は抽選 ※2月27日(金)までに抽選結果のメール送信
 - ・申込は午前の部・午後の部のどちらか1つのみ。※重複申込は無効



申込みはコチラから

問合せ みどり市笠懸公民館
TEL 0277(76)2211 (受付時間: 火~日 9:00~17:00)
E-mail kouminkan@city.midori.gunma.jp

新年賀詞交歓会

みどり市新年賀詞交歓会が1月5日(月)に笠懸公民館で開かれました。会場には地元の各議員や各種団体の関係者約250人が出席しました。

式典は、琴サークル「なでしこ」による新春を告げる琴の調べから始まりました。その後、新年のあいさつで須藤昭男市長は「3月28日は合併20周年にあたる

ので記念式典を開催する予定。2026

(令和8)年が実りあるよう取り組み、

市民の皆さんとベクトルを合わせて進めたい」と抱負を話しました。その後、み

どり市産の酒米を利用した甘酒で乾杯し、参加者は互いにみどり市の未来を語り合っていました。

会場内の展示ブースには、5月オープン予定の「湯々トピアみどモスパ」(仮称)、11月オープン予定の「西鹿



▲みどモスも駆けつけ

田グリーンパーク」(仮称)、27(令和9)年3月オープン予定の滞在型宿泊施設、そして映画「赤土に眠る」の製作資料などが紹介されていました。

そば打ち教室

5区公民館

笠懸町第5区公民館では、12月20日(土)に毎年恒例の「そば打ち教室」が開かれました。午前と午後の2回に分かれて、あわせて12人の区民が参加しました。

元そば職人を講師に招いて、本格的なそば作りを体験しました。参加した人たちは、初めての作業に少し戸惑いながらも、講師のわ



▲手さばきに注目

かりやすい説明を受けて、4人分のそばを作り、おみ

やげとして持ち帰りました。教室の最後には、講師が打ったそばと、揚げたての天ぷらが振る舞われ、みんなでおいしくいただきました。「また参加したい」という声も多く寄せられました。第5区公民館では、今年もこの教室を予定しています。区民のみなさんの参加をお待ちしています。



令和8年度 笠懸地域文化祭

企画広報部員大募集!!

みんなで文化祭を盛り上げましょう!!

主な活動

- ◆ 文化祭全体の企画や運営
- ◆ 文化祭を盛り上げるイベントの企画
- ◆ 文化祭の宣伝
- ◆ 当日は文化祭スタッフとして、会場全体を盛り上げます!

【申込方法】

公民館窓口、電話、FAX、メールなどで、ご連絡ください

【申込しめきり】2月13日(金)

【応募資格】

みどり市在住・在勤・在学者または笠懸地域文化祭に関心がある方で、企画広報部会及び文化祭の運営スタッフとして参加できる方

【申込先・問合せ先】

笠懸公民館 電話: 76-2211 FAX: 76-2836

メール: kouminkan@city.midori.lg.jp



笠懸公民館主催

令和8・9年度

あなたの企画が地域を変える?

市民講座運営委員募集!

みどり市市民講座を企画・運営しませんか?



◆募集要項◆

- 募集人員 20人
- 任期 令和8年4月1日～令和10年3月31日
- 応募資格 みどり市在住・在勤の方
- 応募方法 笠懸公民館へ申込。氏名、住所、電話番号をお知らせください。(電話・FAX・メール)
- 申込期限 3/22(金)まで
- その他 ※報酬はありません。

問合せ先 笠懸公民館

TEL: 0277-76-2211

FAX: 0277-76-2836

メール:

kouminkan@city.midori.gunma.jp



メール QR コード

こえの ひろば

このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。(しめきり毎月10日)

上毛かるたよ

御朱印レディー

世のちり洗う四万温泉

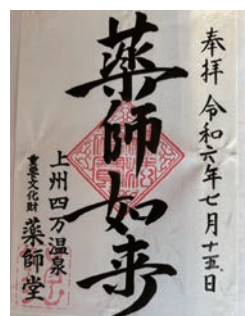
この札は、四万温泉で日常生活の疲れや戦争で失った家族を想う寂しさを癒やし、元氣を取り戻して欲しい、という願いが込められています。

周囲を山々に囲まれ、温泉口・山口・新湯・ゆずり

は・日向見という五つの地区からなる四万温泉は、四万川に沿って広がっています。また、古くから湯治場として有名でした。

入浴だけでなく、飲む温泉としても利用されています。病氣療養や休養にふさわしい静かな環境であることから、1954(昭和29)年に国民保養温泉地に指定されました。

温泉旅館の一つ積善館は、



▲薬師堂の御朱印

1691(元禄4)年から続くといわれ、本館は1996(平成8)年県的重要文化財に指定されました。日向見薬師堂は、1598(慶長3)年に建てられ、国の重要文化財に指定されています。

薬師堂の御朱印は隣接するお土産店で頂くことができます。

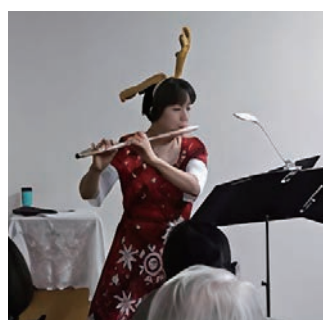
笠懸短歌サークル

十二月例会より



朝刊の折り目崩さずそと読み病室で待つ夫に届ける
一年の心と身体にごほうびと友と一緒にエステに行く
簡単に老いてはならぬの覚悟もち今年も「パル」で歌声合はせる
傷物として捨てし柿より一つとり齧れば深き甘さいとほし
体調の不良を嘆く妻にして煮込みうどんの温き喜ぶ

上村 征子
加藤 康子
久保田茂子
関口 定夫
平山 勇



▲心地よい音色

東公民館で「歌声の会」が12月14日(日)に開催されたので、足を運びました。童謡ふるさと館主催の「歌声の会」も今回で8回を数え、すっかり定着したようです。多くの人が会場に詰めかけました。

うたこえ広場

萩 芳岳



の偉人・石原和二郎作詞の「おおえやま」など」を取り上げ、会場内は終始アットホームな雰囲気でした。「旅泊」という曲は「こおれる月かげ 空にさえて」という「燈台守」と同じメロディとの解説があり、少しばかりもの知りになりました。

後半は、クリスマスメドレーから始まり、フルートとピアノの共演でクリスマスモードを醸し出していました。ぴんたろうの情感豊かなカッチーの「アベ・マリア」、それに応えるフルート。一足早いクリスマス気分を味わいました。「ママのそばで」の歌では手話を取り入れ、来場者と一緒に歌い上げていました。締めくくりは「お正月」の歌、「もういくつ寝るとお正月・・・」です。古今より歌い継がれてきた名曲を、みんなで歌うって素敵ですね。すっかり童心に返り楽しんできました。企画した関係者のみなさん、ありがとうございました。

かさかけ

どうぶつ家族 (24)

すずちゃん (6区)

世界一賢いと言われる犬種のすずちゃん(9歳)は、取材中も周囲を観察して何か考えているような表情で、一目見てその賢さがうかがえます。

家では毎日玄関に置かれた新聞を居間のお父さんに運ぶのが日課です。

非常に運動量が豊富な犬種でも知られ、毎朝みどり市民体育館(桐生大学グリーンアリーナ)まで飼い主のご夫婦と一緒に散歩します。

前回ご紹介した杏ちゃんとはお隣同士の大親友で、この日も体育館前で一緒に



▲すずちゃん

が、杏ちゃん同様ボール遊びが大好きで、家の中に設けたリングめがけて鼻でボールをシュートするバスケットが得意なのだそうです。頭もよくてスポーツ万能、ご夫婦自慢のすずちゃんなのでした。

一緒に『かさかけ公民館だより』を作りませんか？

笠懸公民館報編集協力員を募集しています!!

◆応募方法 笠懸公民館窓口または電話・FAX・メール
◆問合せ先 笠懸公民館
〒379-2311 みどり市笠懸町阿左美 1581-1
TEL: 76-2211 FAX: 76-2836
メール: kouminkan@city.midori.gunma.jp



かさかけ公民館だより
バックナンバー



デジタル版は
写真がカラーです

四季の会 一月句会



初鵝頭上を一羽二羽三羽
葉牡丹の葉色かさなる空模様
冬桜遠く重なる浅間山
春を待つ凝りと眠気を相棒に
雑煮碗いまでも忘れぬ婆の味
遠き日の妣の煮凍り懐かしむ
年の瀬や机上の文も出せぬまま
独りもの大風邪ひいて寝正月
冬陽浴び枝に残れるむかごづる
子らも来ず独りで過ぐす三ヶ日
三山のいづこが一番冬紅葉
ふぐ鍋を家族で食べる夕ご飯
風花の散らつく道を急ぎをり
冬百舌鳥の鳴きあふ番山の寺
かいつぶり勢ひつけて潜りをり
繰り上げの駅伝走者初夕焼
元旦や孫連れ来ると娘のメール
正月も猫中心となりけり
三ヶ日和服で過ぐす独り者
お端折りの崩れをなをし初鏡
住職にまづは挨拶初詣で
小豆粥土鍋でつくる厨かな
肩がこる重ね着しすぎ朝の風
初乗りのバス待つ朝や鳥の声
寒満月露天の湯宿に浸かりをり
リードつけワンコ連立つ初散歩
書き初めや筆の一字動くまま
年祝ふスマホのライン多かりき
薄氷の光りかがやく湖の宿
温泉の宿までつづく雪の道
石段をピョンピョン登る初鵝
寝正月足を絡ます女居て
なづな粥母の声かと空耳か

木暮 紀珀
高橋 栄津
牛房 敏秋
中村 祐月
江原 大樹
竹内 光春
江原 隆鍼
中村 富喜女
泉 純佳
金井 光順
江原 麗華
細川 由桂
櫻本 千春
細川 和勘
宇野 順雪
小林 狐一
山本 草秋
越塚 昇勘
高野 春蝶
糸井 初音
高野 光詢
横倉 雅
梧沢 春蘭
糸井 梅光
霜中 隆鬼
宇野 椿
佐藤 由美香
小林 華笑
宇野 由希子
新羅 光海
韓 百日紅
宇野 勘大
金 光月

ちょっと一息



気がつけば還暦を迎える年齢となり、人生の大きな節目を実感しています。会社の同僚からは「赤いパンツ」や名入りのボールペン、会社からは定年退職祝いとして花束や記念品、感謝状をいただきました。また、同僚やリーダーからもお花やお菓子をもらい、温かい気持ちに包まれました。

そんな節目の年に、マレーシア・ペナン島で開催されたビューティーコンテストの世界大会に出場する機会を得ました。3年前には想像もできなかった経験です。人生は何が起こるかわかりませんが、未来を切り拓くのは自分自身です。挑戦し、勇気を持って一歩踏み出すこと、夢を諦めないことの大切さを改めて感じました。

この特別な時間を家族写真として残し、15人全員で記念撮影。記念の1枚になりました。

風鈴